



よう らん
揺籃

揺籃(ようらん)とは「ゆりかご」のことです。本校の校歌の一節に「霊の揺籃 わが母校」とあります。中条校は、生徒の皆さんにとって精神(魂)をすこやかに育む「ゆりかご」でありたいと思っています。



☆ソーシャルスキルトレーニング (SST)

中条校では家庭や学校、社会の中での対人関係を良好なものにする力を育てるために、入学時から日常の様々な場면을題材に学んでいきます。第1回のテーマは「失敗した友達の気持ちを考える」です。1年生が、グループで意見を出し合い、相談の結果を発表しあっています。

【生徒の感想】

■「よく考えて行動しなさい」と言われるが、実際はその場面で急に行動したり、しゃべらなくてはいけない。どうするか予習しておくことが大切だと思った。■まだそんなに話していない人とグループで、めちゃめちゃ緊張した。■バスの席を譲ろうとしたけどできないことがあった。隣の席になったけどうまく話せなかった。いろいろ勉強してコミュニケーションがうまくなりたい。■自己中とよく言われて特に気にしていなかったが、家族も友達も知らない人でも相手の気持ちを考えようと思う。

☆5月6日(木) 生徒大会

今年度初めての全校生徒での集会です。生徒会執行部でコロナ禍の中での集会の持ちかたを話し合いました。オンライン集会も検討しましたが、基本的なコロナ対策に加えて、学年ごとの分散入場、質問は事前に受けておくことで時短と質疑の効率化などを工夫しての対面開催です。これからの全校集会の基本スタイルになりそうです。



☆5月10日(月) マレットゴルフに挑戦

好天に恵まれ、中条校のグラウンドから数分の「中条マレットゴルフ場」で地元の方に交じってのプレーです。はじめての生徒がほとんどですが、次第にコツをつかんで「がんばって〜」「すごいいいじゃない!」「師匠と呼ばせてください」明るい声援が響きました。



☆5月24日(月) きのことコマうち体験

1年生が中条林業研究グループの皆さんからキノコの植菌の手ほどきを受けました。シイタケにヒラタケそれぞれの菌を原木に打ち込みます。収穫はまだまだ先ですが、楽しみがまた一つ増えました。

